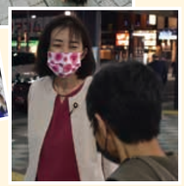
地元活動いろいろ



朝夕の駅頭活動

中村喜四郎先生と草加駅前にて

写真はコロナ前のもの含む

地元クリスマスでサンタ

地元盆踊り大会

よさこいを踊る

事務所のご案内 ～みなさまの声を私に聞かせてください～

info@yamakawa-yuriko.jp

国会事務所 〒100-8961 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館907号室 ☎ 03-3581-5111（衆議院代表番号）

草加事務所

特設プレハブ事務所を開設しました！

〒340-0012
埼玉県草加市神明1-2-29
（プレハブ事務所：神明1-2-31）
☎ 048-927-0131
FAX 048-927-0353

東武スカイツリーライン 草加駅東口から徒歩7分

越谷事務所

〒343-0816
埼玉県越谷市弥生町1-12 T&Sビル1階
☎ 048-961-8699 FAX 048-961-8609

東武スカイツリーライン 越谷駅東口から徒歩2分

東京五輪レスリング金メダリスト 乙黒拓斗選手が山川ゆりこ事務所に来訪

先日、東京五輪2020のレスリング男子フリースタイル65kgで、金メダルを獲得した乙黒拓斗選手と、同じくレスリング日本代表でフリースタイル75kg級で活躍した乙黒圭佑選手が兄弟で山川ゆりこ特設事務所をご来訪されました。

お二人は、山川代議士が夫婦で後援会として長年支援している自衛隊体育学校の所属。これまでも様々な行事で各競技の自衛隊アスリートの皆様と親交を温めてきました。特にレスリング部の年に2回行われる大きな試合ではいつも夫婦揃って応援してきたそうです。

実際の金メダルも見せて頂き、思いがけないサプライズでした！

時事放談 ～ゆりカフェにて～

タカ派かハト派か

政治思想の区別には、「右派」vs「左派」、「保守」vs「リベラル」などがありますが、「タカ派」vs「ハト派」なんて言うのもあります。山川ゆりこは「武力によらない平和をつくる」が政治理念ですから、「ハト派」であることは間違いありません。しかし、国際法でも幅広く受け入れられている「自然権としての自衛権」という考え方を支持していますし、専守防衛に徹した自衛隊の活動も支持しています。愛する人々を守る。「国家ために国民があるのではなく、国民のために国家があるのだ。」というのが山川ゆりこの国家観です。国のために一命を捧げることを求められるのが当然だという考え方とは真逆と言っていいかもしれません。

ホームページ・SNSでも情報発信中！ぜひご覧ください

◀ 山川ゆりこ公式サイト 公式HP https://yamakawa-yuriko.jp

Twitter @yamakawa_yuriko
Instagram yamakawa_yuriko
facebook https://www.facebook.com/yamayurikaisoka/

だれもが大切にされる 輝く未来を！ めざせ！自由と多様性のあふれる国づくり

衆議院議員 山川ゆりこ 国政レポート

武力によらない平和をつくる。

2021年10月7日

お困りごとはお気軽にご相談下さい！
草加事務所 ☎ 048-927-0131
越谷事務所 ☎ 048-961-8699

光のあたらないところに光をあて
「だれもが大切にされる
輝く未来を切り拓く！」思いで
4年間活動して参りました。

引続き、この思いを胸に誠意を
つくして取り組んで参りますので
どうぞよろしくお願い申し上げます。

衆議院議員 山川百合子

しなやかにまっすぐ

衆議院議員 山川ゆりこ（やまかわ）

～プロフィール～

1969年8月14日生まれ 血液型A型 しし座

草加小学校、草加中学校卒業、恵泉女学園高校・大学卒業、英国イーストアングリア大学開発学専攻（ディプロマ）、英国ハル大学東南アジア研究（修士）卒業後、トステム（株）派遣、日本インドネシアNGOネットワーク、ピースウィンズ・ジャパン（人道支援NGO）勤務。埼玉県議会議員（4期）、衆議院議員（1期）。
外務委員、厚生労働委員、東日本大震災復興特別委員。党政調会長補佐、プログレッシブ議員連盟事務局次長、不妊治療等に関するWT事務局長、世界連邦日本国会委員会常任理事等。
夫は元・草加市議 瀬戸健一郎（政治倫理修士）。数少ない政治家夫妻として、自由と多様性に満ちた社会を目指す。

好きな動物： 犬（愛犬のポメラニアンが亡くなった時のペットロスは大きかった）、猫
マイブーム： 犬の動画を見る
尊敬する人： 河井道、賀川豊彦、ネルソン・マンデラ 等
子供の頃の夢： ネパールの山奥で働くこと、大学の先生になること
趣味： 映画鑑賞
心にとめていること： 人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。（聖書）

好きなもの
音楽： エンヤ、民謡（フォーク） **映画：** スターウォーズ
スポーツ： 山歩き、団体球技（観戦）
食べ物： 果物 **言葉：** 誠実

本紙をご希望の方には、郵送させて頂きます

立憲民主党 The Constitutional Democratic Party of Japan Press

立憲プレス号外 埼玉県第3区版
＜討議資料＞

きりとり

料金受取人払郵便
草加郵便局 承認
1002
差出有効期間 2023年1月19日まで（切手不要）

郵便はがき
3408790
埼玉県 草加市
神明１－２－２９

山川百合子後援会 行

●ご質問・ご意見 ※その他、山川ゆりこに何でもお聞かせ下さい。

このはがきは切手を貼らずに投函するか、ファクスで送信して下さい。 FAX:048(927)0353

お気軽にご相談下さい 山川ゆりこ事務所 草加事務所：048-927-0131 越谷事務所：048-961-8699

衆議院議員1期目の4年間の活動報告

だれもが大切にされる 輝く未来を！
めざせ！自由と多様性のあふれる国づくり

外務委員として3年

TPPからイージスアショアまで

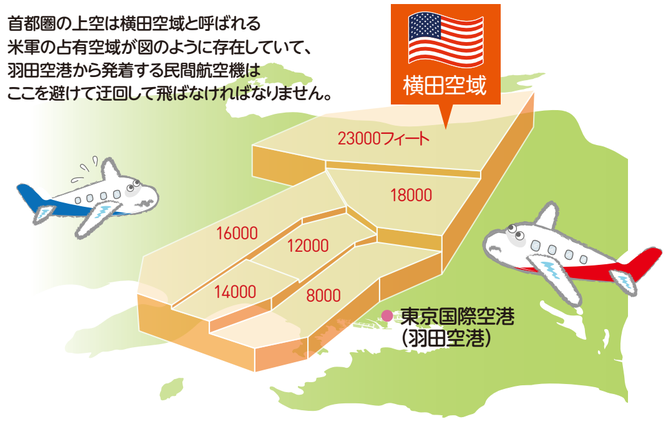
衆議院本会議でTPP11について代表質問

山川ゆりこが初当選した2017年には、北朝鮮の核・ミサイル開発が我が国を震撼させ、米国で誕生したトランプ政権はアメリカ第一主義を掲げてTPP交渉から離脱。中国では習近平一強体制が確立し、韓国では朴槿恵大統領が罷免され、文在寅政権が誕生しました。

そんな中で、山川ゆりこは一期生ながら外務委員会に所属。党の外交安全保障基本政策特命チーム5名の内1名にも抜擢されて、事務局長に就任。「日米地位協定の改定を提起する」という一文を基本政策に明記しました。首都圏の上空を米軍が占有している「横田空域」の問題などを提起して、「等身大の日米関係」を築くための対米交渉を始める決意を明確化しました。

そんな中で、1期生ながら今期最大の外交課題のひとつであった米国離脱後のTPP11条約に関する本会議代表質問に立ち、茂木外相等の主要閣僚と堂々と議論を展開。この他にも、イージス・アショアの配備撤回を河野外相に迫り、これはその後、河野防衛相によって撤回が決まりました。

首都圏の上空は横田空域と呼ばれる
米軍の占有空域が図のように存在していて、
羽田空港から発着する民間航空機は
ここを避けて迂回して飛ばなければなりません。



きりとり

あなたの声を私に聴かせて下さい！

～このハガキをご利用下さい～

1. ワクチン予約・接種について
不安や困ったことはありますか？
ある ・ ない 具体的に ＿＿＿＿＿＿

2. お困りごと、相談したいことはございますか？
ある ・ ない 具体的に ＿＿＿＿＿＿

3. 越谷市・草加市の中のことで、何かご意見ございますか？
ある ・ ない 具体的に ＿＿＿＿＿＿

4. 山川事務所でボランティアを募っております（感染状況などは考慮しつつ）。ご協力いただけるものがございましたら、○で囲んでください。
- 家にポスターを貼る
- お友達を紹介する
- 発送作業を手伝う
- 車の運転を手伝う
- 電話かけを手伝う
- （家で）あて名書きを手伝う
- その他 具体的に ＿＿＿＿＿＿

その他、何でもご相談ください（宛名面に記載欄あり）
☎ 048-927-0131 FAX 048-927-0353
✉ info@yamakawa-yuriko.jp

お名前	年齢層 歳代 ※よろしければご記入下さい
〒 ご住所	TEL：
	FAX：
	E-mail：

※ご記入事項は個人情報保護法を遵守し、適正に管理いたします。

山川ゆりこがめざす「等身大の日米関係」って？

どんな国家でも対等平等な関係で、互いの国家主権を十分に尊重し合えることが理想です。しかし、人口や国力の差によって、そのようにならないのが現実の国際情勢です。日本は戦後、マッカーサーによる占領政策が長く続き、その秩序が保守合同によって生まれた自民党政権によって引き継がれてきました。山川ゆりこの「等身大の日米関係」とは、ありのままの国力の差は認めるけれども、国家主権は譲れない。日米地位協定のような取り決めは変えていくべきだという外交ビジョンです。

法務委員としての1年

性犯罪厳罰化提言から検察庁法改正阻止まで

法務委員に任命された時の、法務大臣は公選法違反で議員辞職した河井克行氏でした。さらに、カルロス・ゴーン氏の国外逃亡事件。森友・加計問題の再調査を阻止すべく、賭けマージャンで辞任した黒川弘務検事長の定年延長を画策した検察庁法改正案を阻止するまで、大きな事件を担当しました。法律が弱い立場の人々を助けるのではなく、権力者の都合で改変されたり、運用されたりすることがないように、立法府たる国会の一議員として重責を痛感する1年でした。

厚生労働委員としての1年

不妊治療の保険適用を実現！コロナ対策でも提言！

山川ゆりこは日本の人口減少問題は我が国の将来の国力減退を意味する重要課題であると自覚し、自ら当事者としての体験をカミングアウトしながら、県議時代から日本の不妊治療の実態について議論してきました。国会議員となって、超党派の議員連盟で活動したり、党内に新たな議員連盟をつくったり、内外で粘り強く活動を続け、ようやく来年度から不妊治療が保険適用になります。これは超党派の多くの女性議員たちの願いと力の結晶です。

厚生労働省への不妊治療保険適用に関する要請後に記者団の取材に応じる

医療法本会議

さらに昨年から引き続く新型コロナウイルス感染症対策についても、海外での最新情報を委員会に報告しながら、日本でも国産ワクチン開発が実現できるように、直接的な利益の回収に繋がる治療薬の開発だけでなく、もっと基礎研究に日本の医療全体をシフトさせていくような国策が必要であると、委員会で、田村厚労大臣や尾身会長と活発な議論を展開してきました。また、ワクチン接種の加速化のための提言として、地元医師会が中心となって初期の医療従事者への接種に実績を上げた「越谷方式」についても国会の場で議論しました。

ライフワークとこれからの抱負

不妊治療の保険適用が決まりましたが、これから保険で受けられる標準治療の精査が課題です。この施策が日本の少子高齢化対策の基本であるという信念で、引き続き山川ゆりこのライフワークとなっていきます。また、ウィズ・コロナという新しいライフ・スタイルを確立していくには、国民皆保険制度に裏付けられた日本が誇る保健医療体制をより盤石なものにしていかなければなりません。一日も早くイキイキとした日常生活が取り戻せるように、だれも取り残さない諸制度諸法規を整備していきます。脱炭素社会と原発ゼロを同時に実現していくためには、再生可能エネルギーの開発が不可欠です。この分野への財政支援を手厚くしていくことで、新しいエネルギー産業の起業と成長をめざします。さらに、アジア太平洋という言葉がインド太平洋と読み替えられ、中国包囲網が進展しつつあります。我が国の近隣地域の安全保障を確立しつつ、山川ゆりこは不戦の決意で武力によらない平和をつくる使命を引き続き果たしていく覚悟です。